

<○：大いに該当する ○：該当する △：一部該当する>

区分	授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
			1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
I 健 康 な 人 目 生 物 群 を 送 る た め の	健康増進論入門	LGTE620100L1	○		○	△	
	東洋医学入門	LGTE520100L1	○		○	△	
	リハビリテーション入門	LGTE560200L1	○		○	△	
	「生活」を科学する	LGTE080300L1	○	△	○		
	人の生活行動を科学する	LGTE590400L1	○	△	○		
	脳神経科学	LGTE560100L1	○	△	○		
	体育講義	LGTE590000L1	○	○	○		
	体育実技A	LGTE590000P1	○			○	○
	体育実技B	LGTE590000P1	○			○	○
II 社 会 の 科 目 み 群 を 知 る た め の	法学（日本国憲法を含む）	LGTE050000L1	○	○	○		
	政治学	LGTE060000L1	○	○	○		
	経済学	LGTE070000L1	○	○	○		
	会計入門	LGTE071000L1	○	○	○		
	簿記入門	LGTE071000L1	○	○	○		
	金融リテラシー入門	LGTE070600L1	○	○			○
	租税法入門	LGTE050200L1	○		○	△	
	研究倫理入門	LGTE580100L1	○		○	△	
	地域社会入門	LGTE080100L1	○		○	△	
	地域政策入門	LGTE060100L2	○		○	△	
	静岡市の地域づくりリーダー論	LGTE230300L1	○	△	○		
	遠州地域金融論	LGTE070600L2	○	○			○
	企業倫理	LGTE070800L2	○	○	○		
	地球と宇宙の科学	LGTE170000L1	○	○	○		
	地球環境論	LGTE640400L1	○	△	○		
	災害の歴史と科学	LGTE650200L2	○	△	○		
	自然災害	LGTE170300L1	○	△	○		
	地域環境論	LGTE650100L1	○	○	○		
	持続可能な社会と環境	LGTE640600L1	○	△	○		
III 豊 か な 科 人 目 生 物 群 を 送 る た め の	数学	LGTE110000L1	○	○	○		
	日常生活と物理学	LGTE130000L1	○	○	○		
	化学	LGTE320000L1	○	○	○		
	生物学	LGTE450000L1	○	○	○		
	現代社会基礎セミナー	LGTE060100L1		△	○	○	○
	地域研究セミナー	LGTE800100L2	◎	○	○		
	人間力セミナー	LGTE000010S1	◎	◎			◎
	文学	LGTE020000L1	○	○	○		
	哲学	LGTE010000L1	○	○	○		
IV 未 来 社 科 会 目 生 物 群 を 生 き る た め の	歴史学	LGTE030000L1	○	○	○		
	芸術学	LGTE010000L1	○	○	○		
	心理学	LGTE100000L1	○	○	○		
	趣味学	LGTE000010L1	○	△	○		
	木宮泰彦の人と学問	LGTE000010L1	○	△	○		
	世界のことばと社会	LGTE020600L1	○	△	○		
	社会福祉の基礎	LGTE080200L1	○	△	○		
	共生論	LGTE090600L1	○	△	○		
	キャリア開発論 I	LGTE090200S1	◎	○			
	キャリア開発論 II	LGTE090200S1	○	○			○
	国際文化論	LGTE060000L1	○	○	○		
	サスティナブルデザイン論	LGTE900173L2	○	△	○		
	社会学	LGTE080000L1	○	○	○		
	教育学	LGTE090000L1	○	○	○		
	情報科学	LGTE600000L1	○	○	○		
	英語コミュニケーション I	LGTE021000S1	◎			○	○
	英語コミュニケーション II	LGTE021000S1	◎			○	○
	英語コミュニケーション III	LGTE021000S2	○			○	○
	英語コミュニケーション IV	LGTE021000S2	○			○	○
	情報リテラシー I (AI活用を含む)	LGTE090700S1	◎			○	○
	情報リテラシー II (数理・DSを含む)	LGTE090700S1	◎			○	○
	ドイツ語 I a	LGTE021000S1	○			○	○
	ドイツ語 I b	LGTE021000S1	○			○	○
	ドイツ語 II a	LGTE021000S2	○			○	○
	ドイツ語 II b	LGTE021000S2	○			○	○
	フランス語 I a	LGTE021000S1	○			○	○
	フランス語 I b	LGTE021000S1	○			○	○
	フランス語 II a	LGTE021000S2	○			○	○
	フランス語 II b	LGTE021000S2	○			○	○
	中国語 I a	LGTE021000S1	○			○	○
	中国語 I b	LGTE021000S1	○			○	○
	中国語 II a	LGTE021000S2	○			○	○
	中国語 II b	LGTE021000S2	○			○	○

<○：大いに該当する ○：該当する △：一部該当する>

区分	授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
			1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
学 養 部 科 共 通 教	医療と倫理	FHNU580101L2	○		△	○	
	人間関係論	FHNU100101L2	○			△	○
	社会福祉学	FHNU080201L1		○	○	△	
	医療英語	FHNU020801S2	○			△	○
専 門 基 礎 科 目	医療概論	FHNU580103L1	○		○		△
	栄養生化学	FHNU590403L1	○	△	○		
	薬理学	FHNU470403L1	○	△	○		
	臨床心理学	FHNU100303L2	○	△	○		
	病態学 I	FHNU490503L1	○	△	○		
	病態学 II	FHNU490703L2	○	△	○		
	病態治療学 I	FHNU530203L2	○	○	△		
	病態治療学 II	FHNU560203L2	○	○	△		
	病態治療学 III	FHNU530103L2	○	○	△		
	救急医学と蘇生法	FHNU550603L2	○	○	△		
	人間発達学	FHNU080103L1	○	△	○		
	健康増進論	FHNU580303L1	○	△	○		
	チーム連携論	FHNU590103L3			○	△	○
	看護学 I	FHNU480105L1	○	○	△		
	看護学 II	FHNU480205S1	○	○	△		
看 護 学 科	臨床栄養学	FHNU590405S2	○	△			○
	保健医療福祉制度論	FHNU580805L2	○	○			△
	ICTと医療	FHNU620105L3	○	△	○		
	看護学原論	FHNU580506L1	○		○	△	
	フィジカルアセスメント	FHNU580506S2	○	○		△	
基礎 看 護 学	看護過程	FHNU580506L2	○	○		△	
	基礎看護技術論 I	FHNU580506S2	○	○		△	
	基礎看護技術論 II	FHNU580506S2	○	○		△	
	基礎看護技術論 III	FHNU580506S2	○	○		△	
	基礎看護技術論 IV	FHNU580506S2	○	○		△	
	臨床ケア論	FHNU580506L3	○	○		△	
	看護管理学	FHNU580506L4	○		△		○
	成人看護学概論	FHNU580606L2	○		○	△	
専 門 科 目	成人看護援助論 I	FHNU580606L2	○	○	△		
	成人看護援助論 II	FHNU580606L2	○	○	△		
	成人看護援助論 III	FHNU580606S3	○	○		△	
	老年看護学概論	FHNU580806L2	○		○	△	
	老年看護援助論 I	FHNU580806L2	○	○	△		
	老年看護援助論 II	FHNU580806S3	○	○		△	
	母性看護学概論	FHNU580706L2	○		○	△	
	母性看護援助論 I	FHNU580706L2	○	○	△		
	母性看護援助論 II	FHNU580706S3	○	○		△	
	小児看護学概論	FHNU580706L2	○	○		△	
	小児看護援助論 I	FHNU580706L2	○	○	△		
	小児看護援助論 II	FHNU580706S3	○	○		△	
	精神看護学概論	FHNU580606S2	○		○	△	
	精神看護援助論 I	FHNU580606L2	○	○	△		
	精神看護援助論 II	FHNU580606S3	○	○	△		
	在宅看護学概論	FHNU580806L2	○		△		○
	在宅看護援助論 I	FHNU580806L2	○	○			△
	在宅看護援助論 II	FHNU580806S3	○	○			△
	生活と地域	FHNU580806L1	○	○			△
	地域包括ケアと看護	FHNU580806L4	○	○			△
	リハビリテーション看護論	FHNU590106L3	○	○			△
	家族看護論	FHNU580706L2	○	○		△	
	緩和ケア論	FHNU580606L4	○	○		△	

<◎：大いに該当する ○：該当する △：一部該当する>

区分	授業科目	ナンバリングコード	D P (ディプロマポリシー)				
			1<知識・理解>	2<思考・判断>	3<関心・意欲>	4<態度>	5<技能・表現>
専門科目	看護学臨地実習	生活者を知る実習	FHNU580806P1	△	◎	○	
		早期体験実習	FHNU580506P1	△	◎	○	
		基礎看護学実習	FHNU580506P2	○	◎	△	
		成人看護学実習 I (慢性期)	FHNU580606P3	○	◎	△	
		成人看護学実習 II (急性期)	FHNU580606P3	○	◎	△	
		成人看護学実習 III	FHNU580606P4	○	◎	△	
		老年看護学実習 I (病院実習)	FHNU580806P3	○	◎	△	
		老年看護学実習 II (施設実習)	FHNU580806P3	○	◎	△	
		母性看護学実習	FHNU580706P3	○	◎	△	
		小児看護学実習	FHNU580706P3	○	◎	△	
		精神看護学実習	FHNU580606P3	○	◎	△	
		在宅看護学実習	FHNU580806P3	○	◎		△
統合科目		地域包括支援実習	FHNU580806P4	○	◎		△
		看護研究 I	FHNU590106L3	◎	○	△	
		看護研究 II	FHNU590106S4	○	◎	△	
		看護統合実習	FHNU580606P4		○		△
		看護倫理	FHNU580106L3	○	△	◎	
		看護英文講読	FHNU020806L4	△	◎		○
		看護教育学	FHNU580506L4	○	○	△	
		感染看護論	FHNU580606L4	○	△		
		災害看護論	FHNU580806L4	○	△		○
		国際看護論	FHNU580306L4	○	◎	△	